

作用メカニズムの解明等に関する試験研究

平成 10 年度

内分泌攪乱物質の作用点に関する考察

研究者 加藤 茂明（東京大学分子生物学研究所教授）

内分泌攪乱化学物質等の生殖毒性物質と精子形成障害との関連
- 生殖細胞死を中心として

研究者 小路 武彦（長崎大学医学部第三解剖学教授）

比較胎生病理学からみた内分泌攪乱

研究者 井上 稔（名古屋大学環境医学研究所）

産業化学物質の生殖毒性に関する文献的研究

研究者 竹内 康浩（名古屋大学大学院医学研究科環境労働衛生学教室）

次世代影響としての神経行動毒性評価と今後の研究課題

研究者 岸 玲子（北海道大学医学部予防医学講座公衆衛生学分野教授）

魚類の生殖と性ステロイドホルモン

（内分泌攪乱化学物質の生殖への影響を解析する研究モデル）

研究者 長濱 嘉孝（岡崎国立共同研究機構基礎生物学研究所）

内分泌攪乱化学物質等の環境因子の試験動物モデルとしてのメダカ

研究者 尾里 建二郎（名古屋大学生物分子応答研究センター）

奇形カエルと内分泌攪乱化学物質

研究者 中村 正久（広島大学理学部附属両生類研究施設分化制御機構研究部門）

平成 11 年度

内分泌攪乱化学物質による精子形成障害の分子生物学的機構の解明

研究者 湯浅 茂樹（千葉大学医学部解剖学第二講座教授）

核内転写調節（PPAR）を介した外因性内分泌攪乱化学物質の生殖毒性作用の機構および安全性の研究

研究者 那須 民江（信州大学医学部衛生学講師）

マウス生殖細胞死への環境毒性物質の影響とその分子機構の分析に関する研究

研究者 小路 武彦（長崎大学医学部第三解剖学教授）

生殖毒性の早期影響マーカーとしての神経内分泌動態と次世代影響に関する研究

研究者 岸 玲子（北海道大学医学部予防医学講座公衆衛生学分野教授）

生殖発達毒性に関する研究

研究者 鈴木 勝士（日本獣医畜産大学教授）

- 塩素化芳香族による生殖機能への影響評価
研究者 木村 実（九州大学大学院医学研究院助手）
環境生物の免疫影響に関する研究
- 研究者 小林 隆弘（国立環境研究所環境健康部）
鳥類の内分泌攪乱化学物質影響調査
- 研究者 和田 勝（東京医科歯科大学教養部教授）
レポーター遺伝子を導入した細胞培養系の確立
- 研究者 加藤 茂明（東京大学分子生物学研究所教授）
内分泌攪乱化学物質をはじめとする環境汚染物質の野生生物に対する影響と環境評価
- バイオマーカーを用いた新環境リスク評価システム確立に向けて -
- 研究者 藤田 正一（北海道大学大学院獣医学研究科環境獣医科学講座教授）
絶滅が危惧される両生類の国内実態調査と情報ネットワークの作成及び環境汚染
モニター動物の作製に関する研究
- 研究者 中村 正久（広島大学理学部附属両生類研究施設教授）
内分泌攪乱化学物質等の試験に用いるメダカ系統の(d-rD改良型および透明メダカ
の)開発に関する研究
- 研究者 若松 祐子（名古屋大学生物分子応答研究センター）
魚類を用いた内分泌攪乱化学物質評価法に関する研究
- 研究者 有園 幸司（熊本大学環境共生学部教授）
メダカに対する内分泌攪乱物質の短期暴露に関する研究
- 研究者 若林 明子（東京都環境科学研究所基盤研究部長）

平成12年度

- 内分泌攪乱化学物質による精子形成障害の分子生物学的機構の解明
研究者 湯浅 茂樹（千葉大学医学部解剖学第二講座教授）
核内転写調節(PPAR)を介した内分泌攪乱化学物質の生殖毒性作用の機構及び
安全性の研究
- 研究者 那須 民江（信州大学医学部衛生学講師）
マウス生殖細胞死への環境毒性物質の影響とその分子機能の解析
- 研究者 小路 武彦（長崎大学医学部第三解剖学教授）
新たな核内内分泌攪乱化学物質レセプターの同定及びレポーター遺伝子を導入した
細胞の培養
- 研究者 加藤 茂明（東京大学分子細胞生物学研究所教授）
重金属化合物による内分泌攪乱作用の機序に関する研究
- 研究者 姫野 誠一郎（北里大学薬学部助教授）

ヒト生殖細胞の形成・維持に及ぼす内分泌攪乱化学物質の影響についての研究

研究者 中堀 豊（徳島大学医学部公衆衛生学教授）

PPAR を介した内分泌攪乱化学物質の毒性発現メカニズムの解明

研究者 今川 正良（名古屋市立大学薬学部教授）

生殖毒性の早期マーカーとしての神経内分泌動態と次世代影響に関する研究

研究者 岸 玲子（北海道大学医学研究科予防医学講座公衆衛生学分野教授）

内分泌攪乱化学物質を始めとする環境汚染物質の野生生物に対する影響と環境評価

研究者 藤田 正一（北海道大学大学院獣医学研究科環境獣医科学講座教授）

生殖発達毒性に関する研究

研究者 鈴木 勝士（日本獣医畜産大学教授）

塩素化芳香族による生殖機能への影響評価

研究者 大村 実（九州大学大学院医学研究院助手）

メダカに対する内分泌攪乱化学物質の短期暴露に関する研究

研究者 若林 明子（東京都環境科学研究所基盤研究部長）

環境生物の免疫影響に関する研究

研究者 小林 隆弘（国立環境研究所環境健康部）

絶滅が危惧される両生類の国内実態調査と情報ネットワークの作成及び環境汚染モ

ニター動物の作製に関する研究

研究者 中村 正久（早稲田大学教育学部教授）

平成13年度

内分泌攪乱化学物質による精子形成障害の分子細胞生物学的メカニズムの解明

研究者 湯浅 茂樹（千葉大学大学院医学研究院形態形成学教授）

フタル酸ジ-2-エチルヘキシルの代謝の種差に関する検討

研究者 那須 民江（信州大学医学部衛生学助教授）

マウス生殖細胞死への環境毒性物質の影響とその分子機構に関する研究

研究者 小路 武彦（長崎大学医学部第三解剖学教授）

フタル酸エステル吸入曝露による生体影響の解明とリスク評価に関する研究

研究者 岸 玲子（北海道大学医学部予防医学講座公衆衛生学分野教授）

TBT によるラット妊娠初期胚の着床不全に関わるメカニズムの解明

研究者 鈴木 勝士（日本獣医畜産大学教授）